



## 一人一人が主役の秋華祭 「輪～色とりどりの花を咲かせよう～」

10月20日・21日に、平成29年度秋華祭が行われました。21日には、たくさんのご来賓・保護者の方々にご参観いただき感謝申し上げます。2学期が始まると同時にこつこつと準備や練習を重ねて、全員で一つのを創り上げてきました。その中で、子供たちはそれぞれの課題に取り組み、互いに切磋琢磨し、本番を迎えました。「輪～色とりどりの花を咲かせよう～」というスローガンを、まさに体現した秋華祭になったのではないのでしょうか。秋華祭を通して大きく成長した子供たち。これからも、一人一人が確実な一歩を歩めるよう、教職員が一丸となり指導していきたいと思います。



### 【児童生徒の感想より】

- ・わたしは、オープニングのまくのうしろですごくきんちょうしました。オープニングがはじまったときも、まだすこしきんちょうしていました。でも、おわったあとはしょうずにできたのでうれしかったです。(小1)
- ・ソーランでエふうしたところは、こしをすごく下げることです。本ばんでもがんばって、お父さんとお母さんがとてもかっこいいと言ってくれました(小2)
- ・音楽発表のエイサーの時に、お客さんや3・4年生以外の人たちが手をたたいてくれたのでやる気が出ました。踊りが終わった後、なぜかスッキリしました。(小3)
- ・劇では、本当の本当に思いっきり役になりきると、面白いところはお客さんが笑ってくれるので、やっている自分もすごく楽しかったです。来年もこんな楽しい学校で秋華祭と仲間を作りたいです。(小4)
- ・私は、秋華祭を通して、やっぱり助け合う、協力し合うというのは大切だなと思いました。そのことを大事にして、これからもがんばっていきたいです。(小5)
- ・「ピリープ」の二番の歌詞が心にひびきました。JSRの仲間は、その歌詞のように温かい人たちばかりだなと思います。一緒に泣いたり、笑ったり、怒ったりできる仲間がいるっていいなと思いました。これからも色とりどりの仲間と協力して過ごしていきたいです。(小6)
- ・一番頑張った太鼓。今までより人数も多く、メンバーの入れ替えもあり、これまで自分がしてきたことを頑張って教えないといけなと思いました。最初は不安でしたが、思った以上に早く覚えてくれて、自分を抜くぐらい上達してくれたので安心しました。本番では、観客の人たちが大きな拍手をしてくれたので、よかったなと思いました。(中1)
- ・カップスの発表では、計画的にやることの大切さを学びました。本番が近くなっても、なかなか出来上がらずとても焦りました。けれど、本番まで一週間くらいになったとき、みんなで必死にアイデアを出し合いました。みんなで一つになって「輪」という言葉に合った発表を作りあげることができたと思うのでよかったです。(中2)
- ・太鼓の練習で個別での練習をしてもらいました。中でも、強く印象に残っているのは速いリズムについていけなくて苦戦していた時に、同じパートの人に限らず太鼓のメンバー全員が休み時間にも教えてくれました。この時、改めて協力することの大切さを学びました。(中3)

## 小学部講演会

10月18日(水)に東京大学大学院、常松祐介さんを講師にお招きして、小学部講演会を行いました。内容は、「リノベーション建築について」です。初めて「リノベーション」という言葉を知る子供たちばかりでしたが、ヨーロッパの建築や東京駅などを例に「リノベーションの魅力」を分かりやすく教えていただきました。講演の終わりには「建築で楽しいことや大変なことは何か。」「今まで見た中で一番素晴らしかった建築物は何か。」など、常松さんに質問をし、まだまだ話を聞きたいようでした。この講演を通し、リノベーション建築への関心が高まったのではないのでしょうか。今後の生き方を考えるきっかけづくりにもなった1時間でした。



## 進路講演会

11月16日(木)、バレエダンサー、カルバルチック徳淵美希さんをお招きして、進路講演会を行いました。カルバルチックさんは、どのようにして進路を決めていったのか、行き詰まったときどのようにして乗り越えていったのかを、お話してくださいました。「『チャンス女神様』は必ず、誰の元にも訪れる」との、力強い言葉に児童生徒は勇気づけられ、将来へ大きな希望を抱くことができました。



## Lanrens Lyceum 校 交流

11月8日(水)、小学部5・6年と中学部が Lanrens Lyceum 校と交流を行いました。小学部高学年・中学部にとって今年度初めてとなる交流だったため、「Smile」を重点目標として活動を行いました。「交流相手は自分の鏡」です。自分が笑顔であれば、相手も笑顔になってくれます。楽しい時間を過ごすためにも、笑顔で接することが大切です。言葉の通じない相手との交流は、簡単なことではありません。それぞれの課題はまだありますが、「笑顔で楽しめた」「次の交流はもっと笑顔でいたい」「言葉が分からない分、ジェスチャーで伝えた」等、前向きな感想が多くありました。本校の教育の目標の一つでもある「世界に目を開く人」を育成すべく、交流活動を通して、交流への意欲、第二言語習得の意欲を高める機会にしていきたいと思っています。

## サンクスギビング・ランチ

11月22日(水)に、全学年が AISR のサンクスギビング(感謝祭)・ランチに参加しました。例年、小学部は AISR の交流学級との交流を実施してきました。今年度は AISR の、全校集会(Assembly)に、本校3・4年生が、交流学級(AISRのG4)と一緒に参加し、ビートルズの「Imagine」を英語で発表しました。

この他にも、サンクスギビングの起源や意味について、各学級でも学び、主に食事を通じてアメリカ文化に触れることができました。



### ● 12月の予定 ●

- 5日(火) シントニコラス祭
- 7日(木) 全校集会
- 8日(金) 老人ホーム訪問
- 13日(水) 個別面談
- 14日(木) 個別面談(3~6年)  
委員会・ふれあいランチ
- 19日(火) 2学期終業式・大掃除
- 20日(水) 冬季休業日開始

### ● 1月の予定 ●

- 8日(月) 3学期始業式
- 9日(火) 発育測定①
- 10日(水) 発育測定②
- 18日(木) 委員会
- ※10・17・24日・31日(水)  
小1~4年 水泳教室